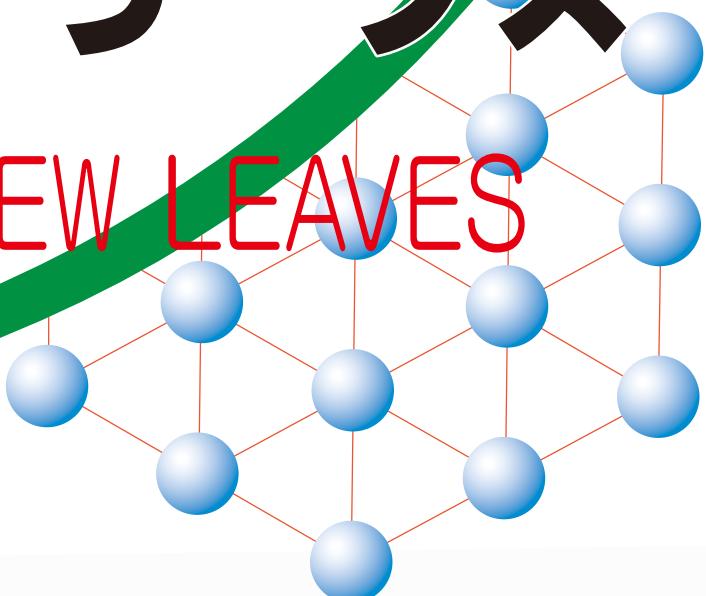


核酸関連物質

# ニュー リーブス

NEW LEAVES



ニューリーブスは、核酸関連物質に多糖類、必須栄養元素を配合した  
葉面散布型芝生栄養活力剤です。



日本エキセニン工業株式会社

# ニューリーブスは…

- † ニューリーブスに含まれる核酸関連物質は、芝生の核機能を高め、多糖類は芝生組織への吸収を促進させる働きがあります。
- † ニューリーブスを吸収した芝生は、核機能が活性化され、RNAやタンパク質等の合成能を高め、結果としてクロロフィルや糖の含量が大幅に増加します。
- † クロロフィルは太陽エネルギーを体内に固定し、糖は体内での代謝エネルギー源として働きます。

## ニューリーブスの特長

### 生理活性の向上……生育促進

ニューリーブスは、すみやかに葉や根から細胞内に吸収され、核機能を活性化します。芝生の活性が活発になり、生育が促進されます。

ニューリーブスは更新作業や、低刈りで傷んだ芝生を早期に回復させます。

### 耐病性の向上……芝生の活力の向上

芝生の生理活性の向上にともない、本来持っている病害抵抗力が発揮され、病気に強い芝生になります。

又、罹病した芝生の回復にも優れた効果を発揮します。

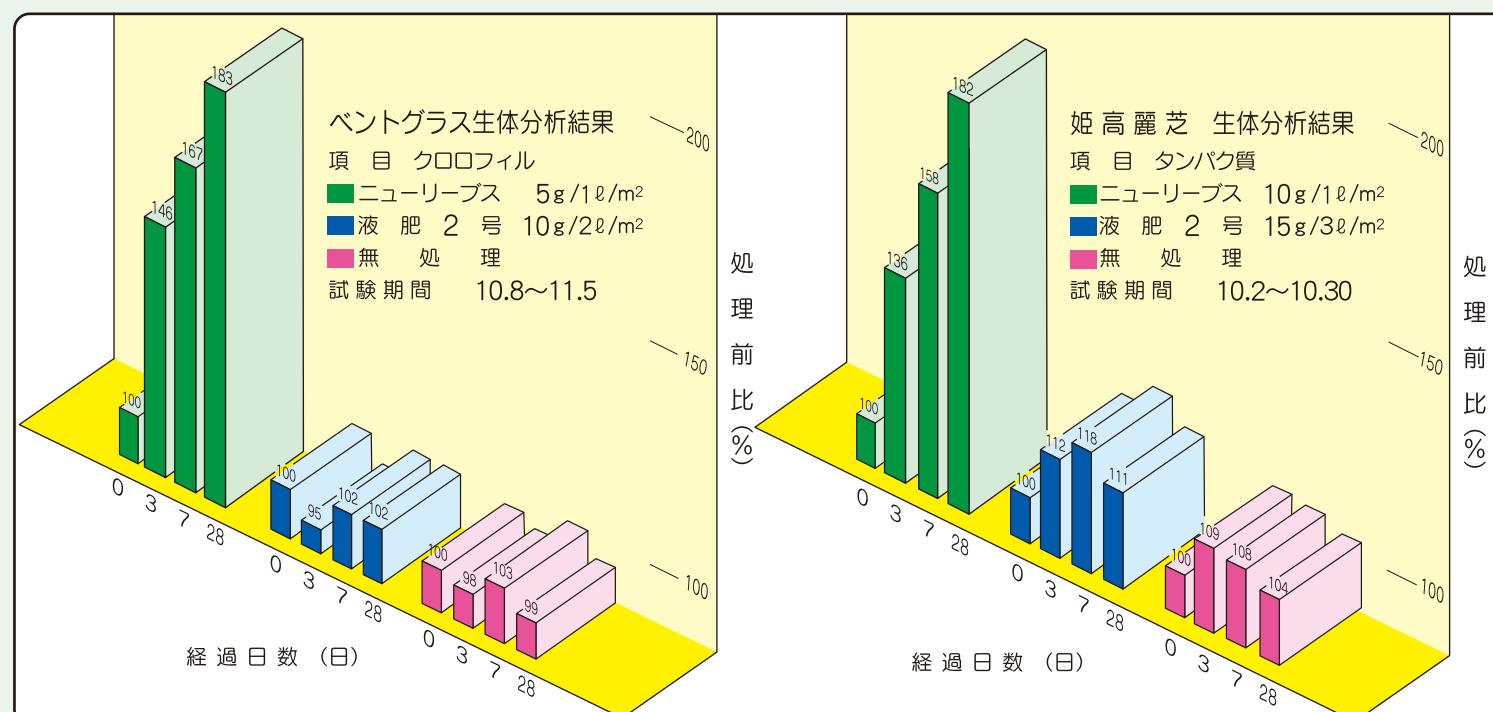
### 細胞分裂の促進……芽出し促進効果

刈込みや踏圧を常に受け、生理活性が低下しがちな芝生は、細胞分裂も充分ではありません。

ニューリーブスは細胞分裂を促し、酵素活性を高め、芽出し・発根を促進させます。

### 細胞膜の肥厚……スリキレ予防と回復

ニューリーブスの施用によって増加したタンパク質は酵素として代謝活性に働く他に、一部が脂質と結びついて、細胞膜を厚く強くし、強靭で再生力の強い芝生を形成します。



- † ニューリーブスによる体内のこれらの生化学的な変化は、刈り込みや踏圧を受けるゴルフ場をはじめとするスポーツターフにおいて、芝生の活性を向上し、維持して行きます。
- † 年間を通じてコンスタントな使用は、ハイクオリティーなターフを維持します。
- † 芝生のさまざまなトラブルに対してのスポット使用も、その予防・回復に効果を発揮します。

#### 耐環境性の向上……低温障害の回復

低温等の生育に条件の悪い天候が続く冬季に、低下しがちな芝生の生理活性を向上、維持させます。

低温時でもニューリーブスはすみやかに細胞内に吸収され、核機能を活性化して芝生の成長を促します。

#### 貯蔵養分の増加……越冬葉の増加

光合成の能力を高め、旺盛に太陽エネルギーを化学エネルギー源である糖分に転換させます。

その結果、貯蔵養分が充分に蓄積されて、老化が抑制されます。  
コウライシバの越冬葉も増加します。

#### 葉緑素の増加……黄化現象の予防と回復

黄化現象の原因は種々有りますが、結果としては葉緑素の合成機能の低下により発生します。

ニューリーブスは、葉緑素の合成機能を向上する効果が優れているため、黄化現象の予防や早期回復をもたらします。

#### ハイエバーコントロール

……エバーグリーン管理

ニューリーブスによる老化遅延効果とサンレックスグリーンの紫外線制御、葉地温上昇、着色効果とが相乗的に働き、コウライシバだけでなく、ベントグラスでも、冬期間“生気あるグリーン”を創り上げます。

### ニューリーブスの施用目的および時期

ベントグラス  
コウライシバ

目的	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育促進												
芝生の活力の向上			■									
低温障害の解消			■									
越冬葉の増加									■	■		
芽出し促進効果				■	■							
スリキレ予防と回復				■	■	■			■	■		
黄化現象の治療				■	■	■			■			
ハイエバー コントロール	■	■	■	■					■	■	■	■

## ニューリーブスの成分・性状・包装と使用方法

### 成分・性状・包装

- 成 分 核酸関連物質  
多糖類  
必須栄養元素
- 性 状 水溶性緑色粉体
- pH 6.0±0.5 (1%液)
- 包 装 5 kg (アルミ袋) × 4 / 20kg / ダンボールケース

### 使 用 方 法

次表の使用基準に従い、水にうすめて使用してください。  
(1 m<sup>2</sup>当たり)

種 類	使用量(g)	倍率	散布水量(l)
ベントグラス	5~10	200倍	1.0~2.0
コウライシバ	10~20	100倍	

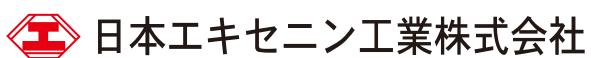
註) ブルーグラス等の洋芝類は、ベントグラスに準じて使用してください。

### 【使 用 上 の 注 意】

1. 障害の回復（病虫害・肥料焼け・過度のスリキレ）を目的に使用される場合は、徐々に代謝機能を回復させる為に、濃度をうすく(100倍→200倍、200倍→400倍)して2~3回に分けてご使用ください。
2. 高温時は蒸発散作用が盛んな為、濃度をうすくしてご使用ください。
3. グリーン床土が乾燥している場合は、濃度をうすくしてご使用ください。
4. 殺菌剤、殺虫剤とは混用できますが、あらかじめ御試験の上ご使用ください。  
尚、石灰硫黄合剤等の強アルカリ性剤や未登録農薬との混用は避けてください。
5. 液肥と混用するよりは、まず、ニューリーブスを施用して芝草の活性度を上げ、後に液肥を散布する方が効果的です。
6. サンレックスグリーンと混用する場合、ニューリーブスの使用濃度を守ってください。尚、混合の際には、サンレックスグリーンを先に溶かしてから、ニューリーブスを投入し、攪拌してください。
7. 誤って高濃度で施用された場合は、充分散水してください。
8. 吸湿性がありますので、使い残した場合は密封して保存してください。もし、固結した場合は、40~50℃の温湯で溶かしてください。



〒601-8357 京都市南区吉祥院石原堂ノ後西町31番地  
TEL 075-661-3178 FAX 075-681-8336  
久世研究所 京都市南区吉祥院石原堂ノ後西町26番地



〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-18-15 西荻昭和ビル5階  
TEL 03-5336-7391 FAX 03-5336-7395